中学生・高校生　姉妹都市ラーゴ市訪問

短期留学しました

写真説明
①ラーゴ消防署で防護服の装備体験②ラーゴのキャラと記念撮影③ラーゴ市議会議場を訪問④チェロやバイオリンなどの楽器演奏がされてたミドルスクールの音楽の授業⑤図書館に並んでいた英訳された日本のマンガ⑥化学の授業に力を入れているミドルスクールでの実験の様子⑦クラスのみんなと記念撮影⑧英語で香美市を紹介する中学生⑨食堂での１枚⑩帰りの空港でホストファミリーと

参加者全員で

◆香美市の姉妹都市ラーゴ市

アメリカ合衆国
ラーゴ市

□はフロリダ州

渡航例
高知龍馬空港⇒羽田空港　70分
成田空港⇒シカゴ空港　11時間30分
シカゴ空港⇒タンパ空港　3時間30分
ラーゴ市までは、乗り継ぎの待ち時間等を含めると約１日かかります。時差は14時間。

香美市内の中学生と山田高校がラーゴ市内でホームステイ

10月27日から11月11日にかけて、山田高校生徒7名と教員1名が、姉妹校ラーゴ高校で短期留学を行いました。

山田高校は平成4年から、香美市の姉妹都市ラーゴ市のラーゴ高校と交換留学を行っており、11回目の訪問となりました。

全員がラーゴ市内でホームステイし、ラーゴ高校の授業に参加したほか、南フロリダ大学を訪問したり、ラーゴライオンズクラブの招待で、ディズニーワールドを楽しみました。

また、山田高校の短期留学に合わせて、10月27日から11月4日にかけて、市内中学生10名と教員2名※1がラーゴ市を訪問しました。ホームステイ先は、スクールの生徒や教師の家で、ラーゴ市を含む3市にホームステイしました※2。市内中学生のラーゴ市訪問は、2回目（前回平成19年）。

中学生は、山高生らとともに、歓迎会に参加し、ラーゴ市役所や消防署・警察署等を見学しました。

短期留学した中学校は、ラーゴ市の隣のセミノール市内のオシオーラミドルスクール※3で、生徒たちは、ハロウィンに参加したり、スクールの生徒たちとバレーボールの試合をしたり、香美市の紹介などを行い、充実した学校生活を過ごしました。

長時間の移動や慣れない環境への不安からか、体調を崩したり、ホームシックになったり、食事が合わなかったりと、いろいろとありましたが、全員が貴重な経験ができ、現地の人々との交流で優しさや理解し合おうとする気持ちを実感できて、今回の事業に参加できて良かったと感じているようです。

※1　大栃中2名・鏡野中5名・香北中3名・大栃中校長1名・香北中教員1名。
※2　内訳は、ラーゴ市6名、セミノール市3名、セントピーターズバーグ市2名。教員1名はラーゴ市内のホテル泊。
※3　教師の家に滞在した生徒1名は、その家庭の子どもの学校に通ったため別の中学校でした。

ラーゴ消防署員の方と中学生参加者

アメリカ留学について

香北中3年　山中　里浦

アメリカの中学校は、みんなで意見を出し合ったり、考えたりする授業が多かったです。

向こうの同じ年代の子たちからも強い刺激を受け、今後、自分はどうしていきたいのか考えていくきっかけをもらいました。とてもよくしてくださったホストファミリーや、多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、この出会いを大切にしていきたいと思います。

やまなか りほ
山中 里浦さん

ラーゴ短期留学

鏡野中3年　細木　優夏

私はラーゴへ行くことに、すごい不安がありました。実際行ってみると、少しは言葉の壁があったけど、ジェスチャーで乗り越えることができました。

今回の短期留学で、友達との仲も深くなり、違う国で、違う言葉の人と仲良く生活できる方法を自分なりに見つけることができました。

ラーゴに行き、親がいつも側で支えてくれていることのありがたさに気づくことができました。本当にすばらしい経験ができました。

ほそぎ ゆうか
細木 優夏さん

日　程

10/27	高知龍馬空港出発、ラーゴ市到着
10/28	ラーゴ市内訪問、歓迎会
10/29	終日ホストファミリーと行動
10/30	終日ホストファミリーと行動
10/31	学校、ハロウィン
11/ 1	学校
11/ 2	高校生…ディズニーワールド 中学生…帰路に発つ
11/ 3	高校生…南フロリダ大学・ダリ美術館 中学生…成田空港着
11/ 4	高校生…学校 中学生…高知龍馬空港に到着・解散
11/ 5	終日ホストファミリーと行動
11/ 6	終日ホストファミリーと行動
11/ 7	学校
11/ 8	学校
11/ 9	タンパ空港発
11/10	成田空港着
11/11	高知龍馬空港到着・解散